

「局地的な大雨による被害の軽減に向けた気象業務のあり方について」
交通政策審議会気象分科会における議論の進め方(案)

○第11回 平成21年1月8日

「局地的な大雨による被害の軽減にむけた取り組みの現状と課題」

- ・議論のきっかけ
- ・監視・予測技術の現状
- ・情報の種類や伝達に関する現状
- ・東京都、兵庫県の緊急対策
- ・気象庁の取り組み
- ・議論のポイント

○第12回 平成21年2月12日 予定

「局地的な大雨による被害の軽減にむけた取り組みの現状と課題」

- ・気象事業者、予報士会、気象情報利用者等からのヒアリング

○第13回 平成21年3月4日 予定

「局地的な大雨による被害の軽減にむけた取り組みの現状と課題」

- ・現状と課題を踏まえた議論
- ・とりまとめの方向性

○第14回 平成21年5月頃 予定

「局地的な大雨による被害の軽減に向けた気象業務のあり方について」

- ・とりまとめ案について

○第15回 平成21年6月頃 予定

「局地的な大雨による被害の軽減に向けた気象業務のあり方について」

- ・最終とりまとめ